



医療生協だより

第152号 7月25日発行

まつしま

松島医療生活協同組合 組合員 6,263名 (2012年6月25日現在)

〒981-0213 松島町松島字普賢堂2-11 ■発行/生協だより編集委員会 ■印刷/松島(有)福田印刷  
TEL. 022-353-2696 ■ホームページ <http://www.mmcoop.or.jp/>

### 『8つの生活習慣を』

- 1) 適正な睡眠時間(7~8時間)をとる。
- 2) 過労を避け、十分な休養をとる。
- 3) 喫煙をしない。
- 4) 過度の飲酒をしない。
- 5) 適度な運動を定期的につづける。
- 6) 低塩分、低脂肪のバランスのよい食事をとる。
- 7) 間食せず、朝食をとる規則正しい食生活をする。
- 8) 一日1回以上よごれを落としきる歯みがきをする。

## 第48回総代会

松島医療生活協同組合の第四十八回(二〇一二年)総代会が六月三十日(土)午後一時より松島町中央公民館において開催されました。

第一号から第四号議案まで報告・提案がなされ、質疑応答の後、総代総数百五十名中、本人出席九十五名、代理人出席二十七名、書面議決書十九名の合計百四十一名の出席で採決を行い、原案通り可決されました。

また、最後に特別決議として『東日本大震災の復興を妨げ国民生活を破壊する消費税増税に反対し、全ての原発の再稼働を認めない特別決議(案)』が提案され、拍手で確認されました。

また、六月三十日付けで退任される「大友 昌」理事長の挨拶と、七月一日付けで新理事長に就任される「名雪英三」常任理事より決意表明がありました。



### 質疑応答

九名より質問、意見、要望、提案への補強の発言があり、討論がなされました。発言は

- ① 「(仮称)まつしまの郷」建設関連の質問
  - ・完成予定は?
  - ・建設計画は再議案として提案すべきでは?
  - ・高城の土地の今後の利用計画は?
  - ・高城の土地が不可になった詳細を?
  - ・診療所前は津波が上がったが安全性の確保は?
- ② 震災支援へのお礼
- ③ 小野地区から患者送迎の要望
- ④ 整形外科、外科診療の要望
- ⑤ 「レインボーの会の活動報告とボランティア参加の訴え

### 総代会議案

- 第1号議案の① 2011年度事業の事業報告の件
- 第1号議案の② 2011年度決算報告及び剰余金処分の件
- 第1号議案の③ 2011年度監査報告
- 第2号議案の① 2012年度事業計画について
- 第2号議案の② 2012年度予算案について
- 第3号議案 役員報酬最高限度額の件
- 第4号議案 議案効力発生に伴うの件

### 夏季休診・休業のお知らせ

- ◆ 医科、事務局
  - 八月十三日(月)
  - 八月十六日(木)
- ◆ 歯科
  - 八月十三日(月)
  - 八月十五日(水)
- ◆ おたっしやデイ
  - 八月十三日(月)
  - 八月十六日(水)
- ◆ 訪問看護ステーション
  - 八月十三日(月)
  - 八月十五日(水)
- ◆ 介護相談センター
  - 八月十三日(月)
  - 八月十五日(水)

⑥ 鳴瀬支部と石巻支部の震災支援活動の報告  
など質問、意見、補強発言が出されました。  
理事会から、建設計画に関する質問についての説明と、建設計画の今後の進め方についての答弁がなされました。又、支援活動は鳴瀬支部、石巻支部に寄せられて継続と強化、送迎範囲は委員会検討、診療科増は医師不足で困難であるが地域要求運動として取り組みを、レインボー活動への感謝とボランティアへ多くの組合員の参加を、と補強報告と答弁がなされました。



今年六月三十日の総代会で理事長を退任することになりました。



### 理事長の退任にあたって

大友 昌

二〇〇三年二月に突然理事長に就任して以来約十年、近くなりましたが、この間、組合員の皆さんには大変お世話になりました。心から御礼を申し上げます。振り返れば、私の理事長就任は、野蒜歯科診療所の不正請求による五年間の閉鎖という異状事態のなかで

の就任でした。連日のように関係機関への謝罪と経過に奔走したことが思い浮かびます。組合員に対しても、事件の報告や五年後の再開を目指してどうするのか、見通しのない苦悩の毎日をおぼしたことが生々しく思い出されます。今でも、なぜこんな事件が起こったのか、という信じられない思いが頭をよぎります。

再建に向けていろいろな取り組みがありました。組合員の強い要望で建設した有床診療も経営上の厳しい状況から閉鎖がきました。野蒜での歯科再開も断念する苦渋の選択を余議なくなりました。そして、新しく介護施設「なるせの郷」を開設しました。

郷」では新たな事業の展開を始めようとしていた矢先に、あの震災がおこりました。あまりにも大きい犠牲と被害の甚大さにただただ呆然としてしまうありさでした。私の中で時計の針が動いたのは、全国から連日支援に駆けつけてくれた人たちが四月三十日に引き上げる事となり、お別れの感謝会を開くことができ

た時と思いました。また、災害後の今年の三月十一日をどう迎えるか心配していましたが、皆さんの知恵と協力で献花による祭礼を行う事ができました。災害の思いは忘れることなく長く続きますが、医療生協として一年間の一つの区切りがついたことに心から感謝申し上げます。

私は、松島医療生協の創立から四十年間かかわってきました。大変な歴史の重みを感じています。苦勞もありましたが、私の生きがいとして多くの事を学ばせていただきました。心から感謝申し上げます。これからも医療生協発展のため微力ながらお手伝いさせていただきます。ありがとうございました。

【特別決議(案)】

### 東日本大震災の復興を妨げ国民生活を破壊する消費税増税に反対し、全ての原発の再稼働を認めない特別決議(案)

悪夢のような東日本大震災から1年3ヶ月が経過し、被災地では遅まきながら復旧・復興の事業が歩みだしています。こうした中、6月26日の衆議院本会議で、国民の約6割が反対している消費税増税法案が、国民に法案の内容すら知らせず、まともな審議も一切ないまま、民主・自民・公明の3党で強行採決されました。消費税増税は被災者(地)の復興の機運を殺してしまう法案で、絶対に認められません。特に民主党は、3年前の総選挙のマニフェストで「消費税増税はしない」「後期高齢者医療制度は廃止する」「普天間基地の辺野古移設はしない」等、国民が託した公約を全て反故にした政治手法は、国民の政治不信を増長し、議会制民主主義を否定するものであり許されません。

「消費税増税法案」は、当初わずかばかり盛り込まれていた所得税の最高税率引き上げなどの高額所得者対策すら削られ、増税時の低所得者対策や中小企業対策もなく、文字通り国民に消費税増税のみをおしつける内容であり、私達の医療・介護事業の経営にも大きな打撃になります。衆議院では強行採決されましたが、参議院での徹底審議を求めるとともに、消費税増税反対の世論を更に広げ、廃案・撤回のために全力を上げましょう。

インターネットで呼びかけられている「原発再稼働反対」の首相官邸前の集まりは、福井県大飯原発の再稼働を政府が認めた後、「原発再稼働反対」の声が燎原のように広がり、6月28日には20万人を超え国民の怒りが頂点に達しています。6月27日の各電力会社の株主総会では、東京電力福島第一原発事故の究明と放射能被害者への救済が進まない中、近視眼的な経済性のみを追求し、「原発再稼働反対」の株主提案が全て否決されました。東北電力社長も女川原発再稼働の意欲を表明しています。女川原発は、超党派国会議員の調査で「すぐ廃炉にすべき原発」の一つと認定されていて、絶対に再稼働は認められません。全ての原発再稼働を許さない運動を強めるとともに、原発に頼らないエネルギー政策への転換を求めていきましょう。

私たちの願いは「平和で、健康で、安心してらせる社会」の実現であり、東日本大震災からの復旧・復興は被災者(地)の住民本位で進めてもらうことです。その実現にむけて、協力・共同を広げ、運動や被災者(地)支援活動を強化し、全力で奮闘していくことを決意します。

以上決議する。

2012年6月30日

松島医療生活協同組合 第48回通常総代会

### 新理事長のあいさつ

名雪 英三



一生懸命働いている医療生協職員の皆さんやボランティアをしている組合員の人々を見ると私も何か助けをしたいと思います。医療生協で仕事をしている人たちは光っています。地域の人たちは医療生協を頼りにしています。四十一年前、医療生協ができたとき、松島海岸の人たちは、「腹痛いとき、自民党も共産党もない。良いものはいい」といって診療

所建設に協力しました。自分たちが投資してそのお金をもとにして診療所を作り、介護施設を作る。これこそ「世直し」の第一歩だと思っております。医療生協は地域の人々の貴重な財産です。医療生協が大きくなることはみんなの財産が増えることでもあるのです。医療生協の理想はON E f o r O N E、です。私の理想でもあります。いろいろな可能性がありますが、できることを一つ一つやっていきたいと思っております。それには、沢山の人の協力が必ず必要です。仲間を増やしたいと思っております。

### 「まざらいん会」を開催して

組織委員長 青木 幹子

五月十一日、松島青少年ホームに於いて被災された松島町に転居された方々の交流会「まざらいん会」を開催しました。

開催のきっかけは、二月に町長との懇談会の中で東松島市等から三百名ほどの方が転居されて来ており、その中で住民票を提出されているのは百人位（現在は百五十七人）との話があり、又、鳴瀬地域で行った支援活動や住所確認作業から、沢山の方が松島に住んでおられることがわかりました。

ご家族や住宅を失い大変な痛みを受けた被災者の方々が慣れない松島のくらしに不便をしないないか、困っていることはないだろうかと気になる（特に住民票を提出されていない方）企画しました。



当日は松島・塩釜に転居された方の他に被災地の自宅で暮らしている方も混ざり二十名ほどで、震災当時のことや現在みんなどうしているかなど、胸に去来するものはいろいろあるでしょうが、しばらくぶりの再開に楽しく語り合うことが出来ました。



組合員手作りのサンドイッチと二小支部のみなさんが作ってくださった「エコタワシ」のプレゼントも花を添えてくださり、話の中で、松島の方々にはとても親切にいただいていたことに安心しました。

住民票未提出の方は両行政からの情報伝達が不十分だったり、支援物資が届かなかったりと、いくつかの不便さも出されました。今後、出されるご意見などもまとめ行政に提案していきたいと思います。秋の開催をお約束して会を閉じました。

### 東松島での「ふれあい訪問」

東松島・石巻地区担当職員 小野 潤一

六月十六日（土）に、東松島市宮戸・里浜の訪問行動を、一組三名編成で五組・計十五名で行いました。



く「ポアソン」としてきたので、里浜に帰ってきた。津波よりも地震の揺れと地盤沈下で、壊れた家が多い。

＊庭に花を咲かせ畑に野菜を植え、前向きに明るく暮らしている。震災前の生活に早く戻るように。＊漁に出て、魚を獲ってもぜんぜん売れない、畑に野菜を植えても大丈夫か、原発は止めてくれ。

＊浜の漁師は、何度も津波などの自然災害にあっているの、「打ちのめされない心」を持って、頑張る。



二月の野蒜・亀岡、四月の新東名に続く行動で、震災・津波で被災した家を、修理・リフォームして住んでいる方の激励と、健康状態の聴き取り・相談と、地域の要求・困っていることを聞くためです。当日は小雨でしたが、六十七世帯を訪ねて、五十一名の方と対話しました。訪問先の主な声を紹介し

＊震災の後、体調が悪いけど、病院に行っていない。

＊夫をつれて塩竈に行っていたが、知らない所でも一人だけで仕事もな

### 「なんぎだったネ！一周年・初夏の集い」

東松島（野蒜）サークルはーと 門馬 和枝

心は丸く・気は長く・一歩一歩・前向きに

昨年夏から3・11大津波で被災した我が家を直して地域の皆さんと「エコたわし」を作りながら集まっています。



六月二十日（水）に、お世話になった地域の方々をお誘いして『なんぎだったネ！初夏の集い』を開きました。神奈川の支援者から贈られた「中華チマキと中華かゆ」をいただき、被災者百名が自ら演じたミニ



☆前向きに「こころ明るく全てを受け止めてです。「エコたわし」を二ヶ三百五十円で被災地支援グッズとして販売しています。取り扱い・ご協力して下さい。下さる方を募集しています。ヨロシクお願いいたします。

七月一日（日）塩竈の月見が丘小学校を会場に宮城県母親大会が開かれました。小学校の体育館に千六百人もの人が集まりました。月見が丘小学校の校長先生もこんなにいっぱいの人が、会場に入ったのは初めてですと言っていました。



全体会では安齋育郎先生の講演を聞きました。「放射能汚染からいのちを守るために」「原発ゼロへ、自然エネルギーへの転換を」というお話でした。福島原発の事故は、原発を持たなくても原子力発電所をねらえば、原爆以上の大爆発を起こすことがわかったのです。原発をこんな

### 海岸支部の活動

海岸支部 千葉富二子

海岸支部は小石浜、霞ヶ浦、湯ノ原、海岸地域（四十五号線をはさんで）小梨屋、間坂地区で六月三十日現在の組合員は世帯数四百九十七世・帯組合員数七百十五名となっています。

理事、支部長を中心に運営委員（十七名）そして生協たよりの手配り協力者（四十四名）の皆さんの力をお借りし支部活動の色々な取り組みを進めております。



今年の目標の一つでもあった「復興虹の焼きそば」の会も梅雨の晴れ間の天気にも恵まれ七月十一日（水）診療所前で皆様のご協力をうけて大成功を収めました。去年出来なかった分参加者全員満足な笑顔が輝いていました。そして秋には一つ移動班会も予定しております。

海岸支部で特筆すべき最大の班会は月一回の「歯科のボランティア」です。内

容はガーゼカット（四つにたたむ）脱脂綿カットです。震災で歯科が休診の時を除き毎月休まず続けてきました。

た。ガーゼカットをしながらいろいろなニュースやお料理の事又、お孫ちゃんのことなどおしゃべりするのは脳と手の運動「脳トレ」にもなると確信しております。

これから長峰千代支部長を中心に活動を進めていきたいと思えます。

### 今年のグリーンカーテン計画について

院所利用委員会 佐藤 良治

全国的に省エネルギーが求められる中、松島海岸診療所では昨年に引き続き電力に依存しない暑さ対策として今年もグリーンカーテンに取り組みました。今年にはゴーヤ、ミニトマト、アサガオ、フウセンカズラ等を育てています。



朝夕の懸命な水やりにもかかわらず、気持ちよは裏腹に生長が今一つのアサガオ、葉が大きく育ち花が咲

き始めたゴーヤ、日々赤みが増し収穫が楽しみなミニトマト・・・

育てる体験を楽しみながら喜びと不安が交差する毎日ですが、診療所に来ていただく患者さん・利用者さんの心が癒されるようなグリーンカーテンに暑さと共に大きく育ってくれればと願っています。

組合員の皆さん！診療所にお越しの際は是非グリーンカーテンをご覧くださいね。

### 「歯みがきってなぜ必要なの？」

歯科衛生士 赤道 友恵

お口の中を清潔にしなくても「命にかかわらない」と思っておられませんか？

お口の中が不潔になると、虫歯や歯周病・口臭などが生じやすくなり、感染症にもかかりやすくなります。特に高齢者は免疫が低下すると、お口の中に存在する細菌等が食べ物や唾液と一緒に肺に入りこんで引き起こされるのが「誤嚥性肺炎」で、介護を要する高齢者の最大の死因となっています。

このような病気を予防するためにも食後と寝る前の「歯みがき（口腔ケア）」を習慣づけ、お口の中を清潔に保つことがとても重要です。また、入れ歯も洗わ

### 久中先生「マラソン大会」に参加

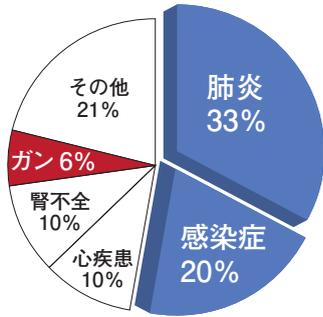
歯科衛生士

去る六月十七日（日）に山形県寒河江市において、「第三十六回さくらんぼマラソン」が開催され、十九

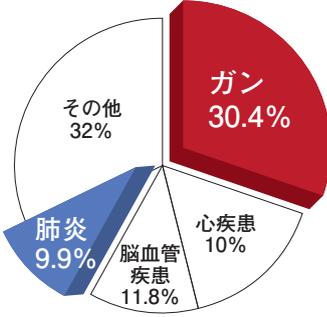
側には「カビ（カンジタ菌）」が繁殖するため、食後は外してブラシを使い又ルつきがなくなるまでよく洗いましょう。

何でもよく噛んで、美味しく食事をするためにも、自分の歯や入れ歯をよく磨いてお口の中を健康に保つよう実践しましょう！それが健康への第一歩です。

要介護高齢者の死亡数の割合



全世代における死亡数の割合



### 松島海岸診療所 診療案内

#### ●内科 ☎(022)354-3702

| 月 | 午前   |            | 午後    |       |
|---|------|------------|-------|-------|
|   | 7:30 | 8:30       | 12:30 | 15:00 |
| 月 |      | 山崎         |       | 山崎    |
| 火 |      | 山崎・吉田(内視鏡) |       | 休診    |
| 水 |      | 山崎         |       | 山崎    |
| 木 |      | 山崎         |       | 休診    |
| 金 |      | 山崎         |       | 山崎    |
| 土 |      | 山崎・応援医師で交替 |       |       |

※受付は診療時間終了30分前までをお願いします。  
※木曜日の7:30~8:00の診察は予約制です。

#### ●歯科(予約制) ☎(022)353-2717

| 月 | 午前        |       | 午後・夜間     |       |
|---|-----------|-------|-----------|-------|
|   | 8:45      | 12:00 | 14:00     | 17:00 |
| 月 | 遠藤・久中(隔週) |       | 遠藤・久中(隔週) |       |
| 火 | 佐藤        | 11:45 | 久中・佐藤     | 久中    |
| 水 | 久中        |       | 久中        | 18:00 |
| 木 | 久中/下西     |       | 下西        |       |
| 金 | 久中        |       | 久中        |       |
| 土 | 遠藤又は久中    |       | 遠藤又は久中    |       |

※急患受付は診療時間終了60分前までをお願いします。  
各担当歯科医師の診療日は不規則ですので受付までお問合せ下さい。  
火・金はDrの休憩時間が適時入ります。

#### ●訪問看護ステーション「まつしま」

|     |            |
|-----|------------|
| 月～金 | 8:30~17:30 |
| 土   | 8:30~12:30 |

#### ●デイケア (おたっしゃデイ)

|     |            |
|-----|------------|
| 月～土 | 9:15~16:15 |
|-----|------------|

#### ●介護相談センター

|     |            |
|-----|------------|
| 月～土 | 8:30~17:30 |
|-----|------------|



種目の競技に全国から約千人がエントリーし、むし暑い中健脚を競いあったそうです。



▲右が久中先生

なんと！我がが歯科所長、久中先生が十キロに参加、日頃からジムやジョギングで体を鍛え、今年になってほぼ毎月県外で開催されるマラソンにエントリーしては自己記録を更新し続けている「歯科医師ランナーです。」

写真はデットヒートのゴール直前まで併走するも「みごと」久中先生がテープを切って快走・完走！やったネ！  
ちなみに十月まで各地のマラソン大会にエントリーしているとか・・・。ジョギング姿を見かけたらエールおこって下さいネ！

### 各事業所等の連絡先

- 松島海岸診療所(内科) ☎022-354-3702
- 松島海岸診療所(歯科) ☎022-353-2717
- 介護相談センター ☎022-353-3185
- 訪問看護ステーション「まつしま」 ☎022-353-3295

- デイケア(おたっしゃデイ) ☎022-354-3702
- まつしまくらしの助け合いの会 ☎022-353-3309
- 松島医療生協(事務局) ☎022-353-2696
- 組合員活動部(組織部) ☎022-353-3309